

ICOM

ご利用ガイド

IP ADVANCED RADIO SYSTEM IP200H

本書に記載の操作や機能は、お買い上げの販売店であらかじめ設定をご依頼いただくことにより使用できる機能も含まれています。
本製品の設定について詳しくは、お買い上げの販売店におたずねください。

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、アイコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。
仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。最新の内容は、弊社ホームページで公開しています。
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

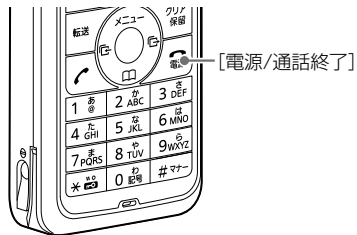
アイコム株式会社 高品質がテーマです。
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32 A7584W-2J-1 Printed in Japan
© 2020 Icom Inc.

電源の入れかたと音量調整のしかた

電源を入れる

画面が表示されるまで[電源/通話終了]を長く押しします。

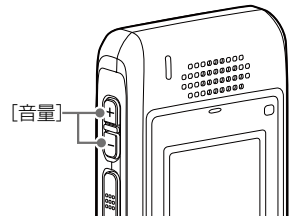
- 「ピー」と鳴り、起動が完了すると、待受画面が表示されます。



音量を調整する

[音量]を押すと、音量が調整できます。

- ※調整できる範囲は、「0～16」です。
- 相手の音声聞きやすい音量に調整してください。
- ※音量が最小のときは、操作音や受信した音声は聞こえません。



電源を切るときは

[電源/通話終了]を長く押しします。

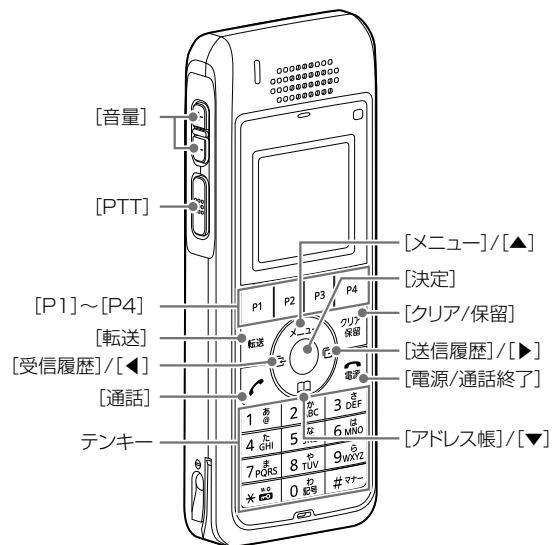
- ※バッテリーパックを交換するときは、「See you...」の表示が消えたことを確認してから、バッテリーパックを取りはずしてください。

ロック機能について

[*/[]]を長く(約1秒)押しすると、「ピピッ」と鳴って、「」が点灯します。

- ※同じ操作をすると、ロックを解除できます。
- ※ロックされない操作は、ロック機能の解除、送信/受信、電源の入/切、音量調整です。
- ※緊急呼び出し機能が設定されている場合、キーロック中でも緊急呼び出しの操作ができます。

各キーについて



[音量]	音量を調整します。
[PTT]	キーを押しているあいだ、送信状態になります。
[P1]~[P4]* (プログラマブルキー)	各機能を割り当てできます。 IP無線機モード/WLAN無線機モード <ul style="list-style-type: none"> メッセージ ワンタッチ 受信音声ミュート エマージェンシー IP電話機モード <ul style="list-style-type: none"> 内線キー 外線キー 留守電開始/停止 着信お待たせ開始/停止 不在転送切替 不応答転送切替 話中転送切替 外線着信転送切替 留守電再生 コールピックアップ グループピックアップ パーク ワンタッチ 音声メモ 音声呼出 昼夜切替 回線閉塞
[メニュー]/[▲]	待受画面時 : メニュー画面を表示します。 メニュー画面時 : 項目を1つ上に移動します。
[受信履歴]/[◀]	待受画面時 : 受信履歴を表示します。 メニュー画面時 : 階層を1つ戻ります。
[送信履歴]/[▶]	待受画面時 : 送信履歴を表示します。 メニュー画面時 : 階層を1つ進みます。
[アドレス帳]/[▼]	待受画面時 : アドレス帳を表示します。 メニュー画面時 : 項目を1つ下に移動します。
[決定]	設定項目の選択、メッセージやプレゼンスの送信をします。
[転送]	電話の転送、電話帳画面における検索、文字種類変換に使用します。
[クリア/保留]	電話通話中 : 自己保留と保留状態を解除します。 メニュー画面時 : 階層を1つ戻ります。
[通話]	IP電話機 : 発信/応答します。 通話中 : 長押し(約1秒)すると、ハンズフリー機能のON/OFFを切り替えます。
[電源/通話終了]	短押し : 電話通話時の通話を終了します。 メニュー画面から待ち受け画面に戻ります。 長押し : 電源のON/OFF
テンキー	電話発信時のテンキー、ヨミガナの入力、キーロック、マナーモードの設定に使用します。

※上表に記載されている★印の機能は、お買い上げの販売店で設定されている場合に使用できます。

表示部について



	電波の強度を3段階(目安)で表示
	点灯 : SIPサーバー*1、IP無線機コントローラーに未接続 点滅 : サービスエリア外(電波の届かない地域)の場合(圏外)
	電波の強度を3段階(目安)で表示
	点灯 : SIPサーバー*1、コントローラー*2に未接続 点滅 : 無線アクセスポイントに未接続
	SIPサーバー*1のみ未接続(未レジスト)
	コントローラー*2、またはIP無線機コントローラーのみ未接続
	全体/グループ呼び出し
	トークグループ呼び出し
	個別呼び出し
	近隣呼出機能設定時
	電話通信中
	待ち受け時に自局番号(内線番号)を表示 ※設定されていないときは空白
	留守番電話新着メッセージあり
	点滅 : 未確認録音データあり、点灯 : 録音機能設定時
	録音中
	Bluetooth機能設定時
	Bluetooth機器と接続中
	ポケットビープ機能設定時
	Pベル機能表示
	ロック機能動作中
	マナーモード設定時
	受信音声ミュート設定時
	ハンズフリー機能設定時
	電池の残量(目安)を4段階で表示 十分、 残量あり、 残量少(早めに充電)、 残量なし(要充電) 充電中

★1 IP200Hを制御するSIPサーバーとして使用できるのは、SR-7100VN(#31)、VE-PG4です。

★2 IP200Hを制御するコントローラーとして使用できるのは、AP-9500、VE-PG4です。

メニュー画面による機能設定

本製品のメニュー画面から各機能を変更できます。

※各機能について詳しくは、弊社ホームページに掲載のIP200H取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

1. メニュー画面に移行する

待ち受け画面で[メニュー]を押します。

- メニュー画面が表示されます。

2. 設定を変更する

①[▲]/[▼]を押して、項目を選択します。

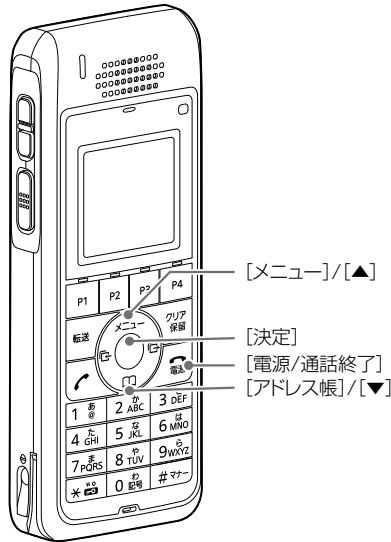
②[決定]を押して、設定内容を変更し、確定します。

- ※ほかの機能も変更するときは、手順①と②の操作を繰り返します。

3. メニュー画面を解除する

[電源/通話終了]を押します。

- 待ち受け画面が表示されます。



IP無線機モードでの操作

IP無線機モードでは、弊社製IP無線機と通話できます。

呼出種別(呼出先)について

「アドレス帳からの呼出」が有効に設定されている場合は、本製品の[アドレス帳]を押して、呼出種別(呼出先)を切り替えられます。

※[アドレス帳]を押すと、アドレス帳から相手先を選択できます。

※無効になっている場合は、[PTT]を押すと、待受画面(下部)に表示された特定の呼出種別(呼出先)を呼び出します。



全体呼び出し選択時

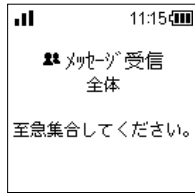


個別呼び出し選択時

受信表示



全体呼び出し受信時



メッセージ受信時

通話のしかた

1. 呼び出しをする(送信する)

[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。

- [PTT]を押しているあいだは、[状態表示]ランプが赤色に点灯します。

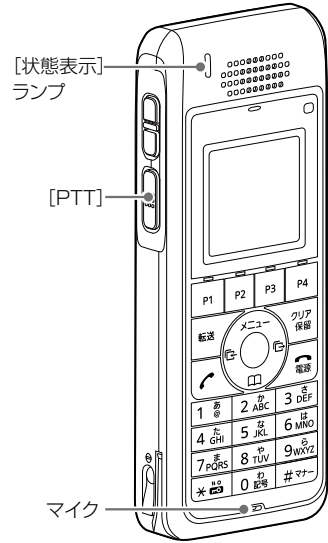
2. 呼び出しを受ける(受信する)

信号を受信すると、[状態表示]ランプが緑色に点灯します。

3. 通話をつづける

相手が送信しているときでも、[PTT]を押しながら、電話のように同時通話できます。

- 送受信状態(複信通信時)のときは、[状態表示]ランプが黄色に点灯します。



WLAN無線機モードでの操作

WLAN無線機モードでは、弊社製WLAN無線機と通話できます。

呼出種別(呼出先)について

「アドレス帳からの呼出」が有効に設定されている場合は、本製品の[アドレス帳]を押して、呼出種別(呼出先)を切り替えられます。

※[アドレス帳]を押すと、アドレス帳から相手先を選択できます。

※無効になっている場合は、[PTT]を押すと、待受画面(下部)に表示された特定の呼出種別(呼出先)を呼び出します。



全体呼び出し選択時

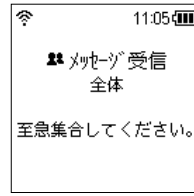


個別呼び出し選択時

受信表示



全体呼び出し受信時



メッセージ受信時

通話のしかた

1. 呼び出しをする(送信する)

[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。

- [PTT]を押しているあいだは、[状態表示]ランプが赤色に点灯します。

2. 呼び出しを受ける(受信する)

[PTT]をはなすと待ち受け状態になり、相手が送信すると、受信した音声が聞こえます。

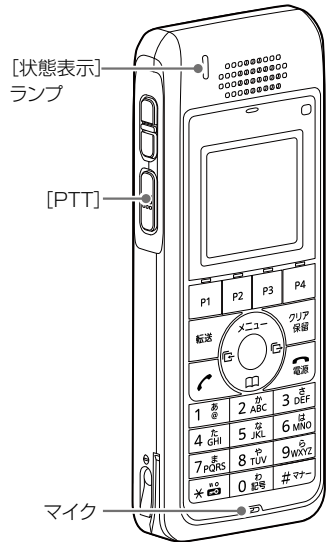
- 信号を受信すると、[状態表示]ランプが緑色に点灯します。

3. 通話をつづける

送信と受信を交互にします。

※相手の通話が終了してから、送信してください。

※送信の終わりに「どうぞ」を付け加えると、互いの会話がスムーズになります。



複信通信の場合

コントローラー側で複信通信が設定されている場合は、相手が送信しているときでも、電話のように同時通話ができます。

※送受信状態(複信通信時)のときは、[状態表示]ランプが黄色に点灯します。

IP電話機モードでの操作

IP電話機モードでは、弊社製VoIP機器を利用して、内線、および外線通話ができます。

電話番号を入力して電話をかける

1. 電話番号を入力する

待受画面でテンキーを押し、電話番号を入力します。

[クリア/保留]を押すと1文字削除、長押しするとすべて削除します。

2. 電話をかける

[通話]、または[決定]を押します。

3. 通話を終了する

[電源/通話終了]を押します。



電話帳から電話をかける

1. 電話帳を開く

[アドレス帳]を押して、電話帳から通話する相手を選択します。

2. 電話をかける

[通話]を押します。

3. 通話を終了する

[電源/通話終了]を押します。



通話履歴から電話をかける

1. 受信/送信履歴を開く

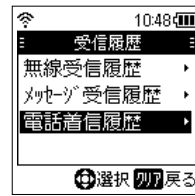
[受信履歴]、または[送信履歴]を押して、履歴から通話する相手を選択します。

2. 電話をかける

[通話]を押します。

3. 通話を終了する

[電源/通話終了]を押します。



着信音をミュートする

着信中に[クリア/保留]を押すと、鳴動中の着信音をミュートします。

通話を自己保留する

通話中に[クリア/保留]を押します。

※自己保留した通話は、ほかのIP電話機から応答できません。

通話をパーク保留する

通話中にパークキー*を押す、または特番機能でパーク保留*をダイヤルすることで通話を保留します。

※パーク保留状態になると、パークキー*を押す、または特番機能のパーク応答*をダイヤルすることで、ほかのIP電話機で応答できます。

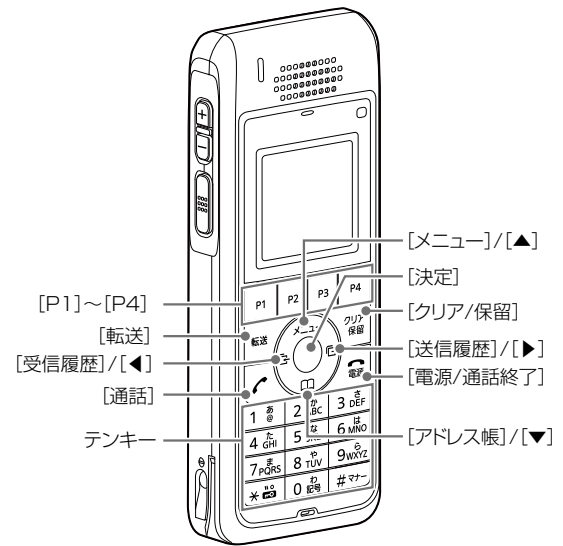
★お買い上げの販売店で設定されている場合に使用できます。

外線通話を保留する

外線通話中に外線キー*を押す、または特番機能で外線保留*をダイヤルすることで外線通話を保留します。

※外線保留状態になると、外線キー*を押す、または特番機能の外線キー*応答*をダイヤルすることで、ほかのIP電話機で応答できます。

★お買い上げの販売店で設定されている場合に使用できます。



交互通話(単信通話)の場合

お買い上げの販売店で単信通信が設定されている場合は、送信と受信を交互に切り替えて通話します。

※相手の通話が終了してから、送信してください。

※送信の終わりに「どうぞ」を付け加えると、互いの会話がスムーズになります。

ご注意

本製品の受話音量が最大付近に設定され、騒音や本製品同士を近づけていた状態で同時通話をする、相手に周期的な残響ノイズが聞こえることがあります。

このようなときは、音量を小さくすると、現象の発生を抑制できます。